

# 令和7年度茨城県立大子特別支援学校 グラウンドデザイン



## 学校組織目標

自分で決めて、挑戦し、できたことを積み重ねる  
～地域とのつながり・自然体験活動・防災教育で育む主体的な学び～

## 県と学校の目標と方針

### 本県の教育目標

- ・ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
- ・じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
- ・郷土を愛し協力しあう心を育てる

### いばらき教育プラン（茨城県総合計画）

基本理念「活力があり、県民が日本一幸せな県」

### 学校教育目標

- ・得意な力を伸ばし、社会的自立の素地を育む
- ・健やかでじょうぶな体と、粘り強い心を育む
- ・地域を愛し、貢献しようとする態度を育てる

### 学校教育指導方針

- ・すべての子どもの可能性を引き出す活力ある学校づくり

## 目指す学校像

持続可能で、選ばれる、地域とともにある学校

### 持続可能で、

- ・安全・安心な環境を確保し、災害や社会の変化に柔軟に対応できる力を育む学校

### 選ばれる、

- ・地域の特別支援教育の中核として、質が高く魅力のある教育環境を提供し続ける学校

### 地域とともにある

- ・コミュニティスクールを活用し、地域づくりと学校づくりをともに進める学校

## 目指す児童生徒像

得意をもち  
(知識・技能)

柔軟で  
(思考・判断・表現)

粘り強い子  
(学びに向かう力・人間性)



## 目指す教師像

- ・子どもを大切に、可能性を信じて心を通わせる教師
- ・地域や社会とつながり、広い視野で子どもを育てる教師
- ・信頼を土台にして、信用される行動を築く教師



## 本年度の重点目標

### 「学びがい」の推進

- ①指導の個別化と学習の個性化による個別最適な学びの実現
- ②体験と教科が関連づいた、教科等横断的で学びやすいカリキュラムの実現
- ③障害特性の考慮と知見や根拠に基づいた、わかりやすい授業実践の実現
- ④主体的に取り組むための、興味や得意なことに応じた支援や工夫

### 「頼りがい」の推進

- ①健康・安全に関する能力及び実践態度を育成する教育の充実
- ②学校危機に対応する学校環境の整備と、防災安全教育の充実
- ③地域における特別支援教育のセンター的機能の発揮

### 「生きがい」の推進

- ①健康で豊かな生活をおくるための生涯スポーツの推進
- ②生活の質の向上と余暇の充実につながる文化芸術活動の充実
- ③社会のニーズを踏まえた働きやすい職場環境の整備と働き方改革の推進
- ④社会自立と社会参加の推進（就労・余暇・地域参画・奉仕活動）

### 「働きがい」の推進

- ①地域社会と関わる学びを通して、心の教育を深めるとともに、自立や社会で役立つ力の育成
- ②ICT活用とSDGsの視点を踏まえた教育実践力の向上
- ③子ども目線でのいじめ防止と心のケアによる安心できる環境づくりの推進
- ④教職員として必要なコンプライアンス意識（法令遵守や道徳的行動）の醸成

## 地域・家庭・学校が一体となった教育の推進 (つながりワークス)

